

謹んで初春のお慶び申し上げます 2022年社長年頭挨拶

輝かしい新年を迎えるにあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は格別のご高配を賜り、心よりお礼申し上げます。年も改まり、社員一同これまで以上の努力をもって皆様のご要望にお応えしてまいります。本年も変わらぬご愛顧のほど何卒お願い申し上げます。

さて、私たち建設業にとつて『安心・安全』は最優先すべきことで日々尽力しておりますが、2020年からのコロナ禍により、『安心・安全』対策は日常のあらゆる所でも重要になってきました。激動の時代の中でも、お客様、地域の皆様、社員、社員の家族など私たちが関わる全ての皆

様の『安心・安全』をより追求すべく、様々な取り組みを行っております。昨年の秋には、地域や環境への取り組み、働きやすい職場づくりを明確にすべく三光建設工業として『SDGs宣言』を行いました。宣言で示した目標を達成できるように、未来を見据えて今年も継続して取り組みます。

未来を見据えるという意味では、『人材の確保』にも積極的に取り組み続けてお

り、2020年には3人、2021年には4人の新入社員を迎えました。弊社の課題のひとつに、経営陣と部長、部長と社員の間に人が少ないという『人材不足問題』があります。現在、日本は少子高齢化が進んで採用難の時代ですが、大変ありがたいことに2年連続で新入社員を迎えられておりますし、2022年の春には新たに3人の新入社員を迎えます。5年後、10年後もずっとお客様の期待に応え続けるためにも、採用活動、人材教育に力を入れ、より良い建物の提供を継続的に安定的にできるように、これからも体制を強化させていきます。

日々の業務に加えて、『SDGs』や『人材確保』など未来に向けての備えを大切にするという意味で、2022年のテーマは『備（そなえ）』といたします。なにとぞ本年も、皆様には変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

（代表取締役 北村秀敏）

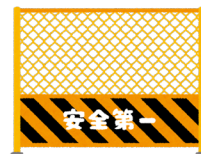


代表取締役
北村秀敏





現場をより安全に 安全大会を開催



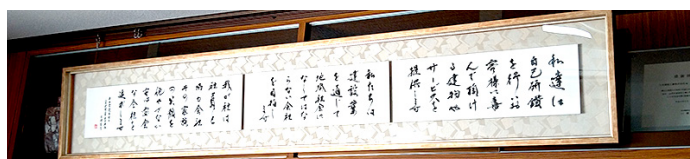
建設現場で働く人の知識や安全性に対しての意識を高めるために「安全大会」を毎年開催しております。2020年は残念ながらコロナ禍で中止となりましたが、2021年はコロナ対策を行い、別府市の「美湯の宿 両築別邸」にて11月に開催しました。まず弊社と協力会社様による「参秀会発足式」を行い、続いて「令和3年安全大会」を開催しました。安全講話では「労働災害を起こさないために」をテーマに、社会保険労務士法人さくらの渡邊庸子先生に講演をしていただきました。安全スローガンの唱和では、後藤住建産業様が音頭をとり、「労働災害ゼロで行こう！」と皆で声を上げ拳を突き上げました。安全大会後は、同会場の宴会場にて懇親会を開催。協力会社様と学びと親睦を深め、より安心・安全な環境づくりを進めていきたいと思っております。



書道家
三重野文緒さん

経営理念の書

書家の三重野文緒さんが弊社の『経営理念』の書を持ってきてくれました。弊社のCMに出演していただいたことがきっかけで社長室に飾る『経営理念』の書をお願いしていましたが、実際の書は素晴らしいものでした。三重野さんも凄く悩まれて書かれたとの事で、細部にまでこだわりを感じる書です。社長室にお越しの際には、ぜひご覧ください。



書道家
三重野文緒さん

編集
後記

新年あけましておめでとうございます。今年は寅年ですね。今年もサンコー新聞では三光建設工業の日々の取り組みを皆様に発信いたします。2022年も何卒よろしくお願い申し上げます。



HP & SNSで最新情報発信中！

三光建設工業のホームページやフェイスブックページで、最新情報を発信しています。ぜひこちらもご覧ください。



HP



FB



最新情報
発信中！